

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月20日

計画の名称	稲沢市における公共下水道の防災・安全対策の推進（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和03年度～令和06年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	稲沢市												
計画の目標	稲沢市下水道総合地震対策計画に基づいた、下水道施設の耐震化を推進し、安心安全な暮らしと都市機能の保全を行う。 下水道事業計画に基づいて、都市浸水対策を推進し、安心安全な暮らしと都市機能の保全を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	524	A	524	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R6末)
1	「重要な幹線等」のうち、簡易診断において緊急整備（危険度 ）の人孔について、地震時にも下水道としての機能が確保できる割合（機能確保率）を53%（R3当初）から59%（R6末）に増加させる。 下水道における重要施設の地震時機能確保率 耐震化済み箇所 / 簡易診断において緊急整備（危険度 ）の対象とした施設箇所	53%	56%	59%
2	下水道による都市浸水対策の達成率を30%（R3当初）から32%（R6末）に増加させる。 下水道による都市浸水対策の達成率 概ね5年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha） / 都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha）	30%	31%	32%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	稲沢市	直接	稲沢市	管渠(汚水)	改築	下水道総合地震対策(地震対策)	人孔浮上防止対策N=40基、マンホールトイレ整備N=31基	稲沢市						88		策定済	
	総合地震																			
	A07-002	下水道	一般	稲沢市	直接	稲沢市	管渠(雨水)	新設	雨水対策事業	雨水管布設替えL=464m	稲沢市							376		-
	A07-003	下水道	一般	稲沢市	直接	稲沢市	-	-	計画策定(浸水対策)	雨水出水浸水想定区域図作成等	稲沢市							60		-
											小計							524		
											合計							524		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03				
配分額 (a)	4				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	4				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	4				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

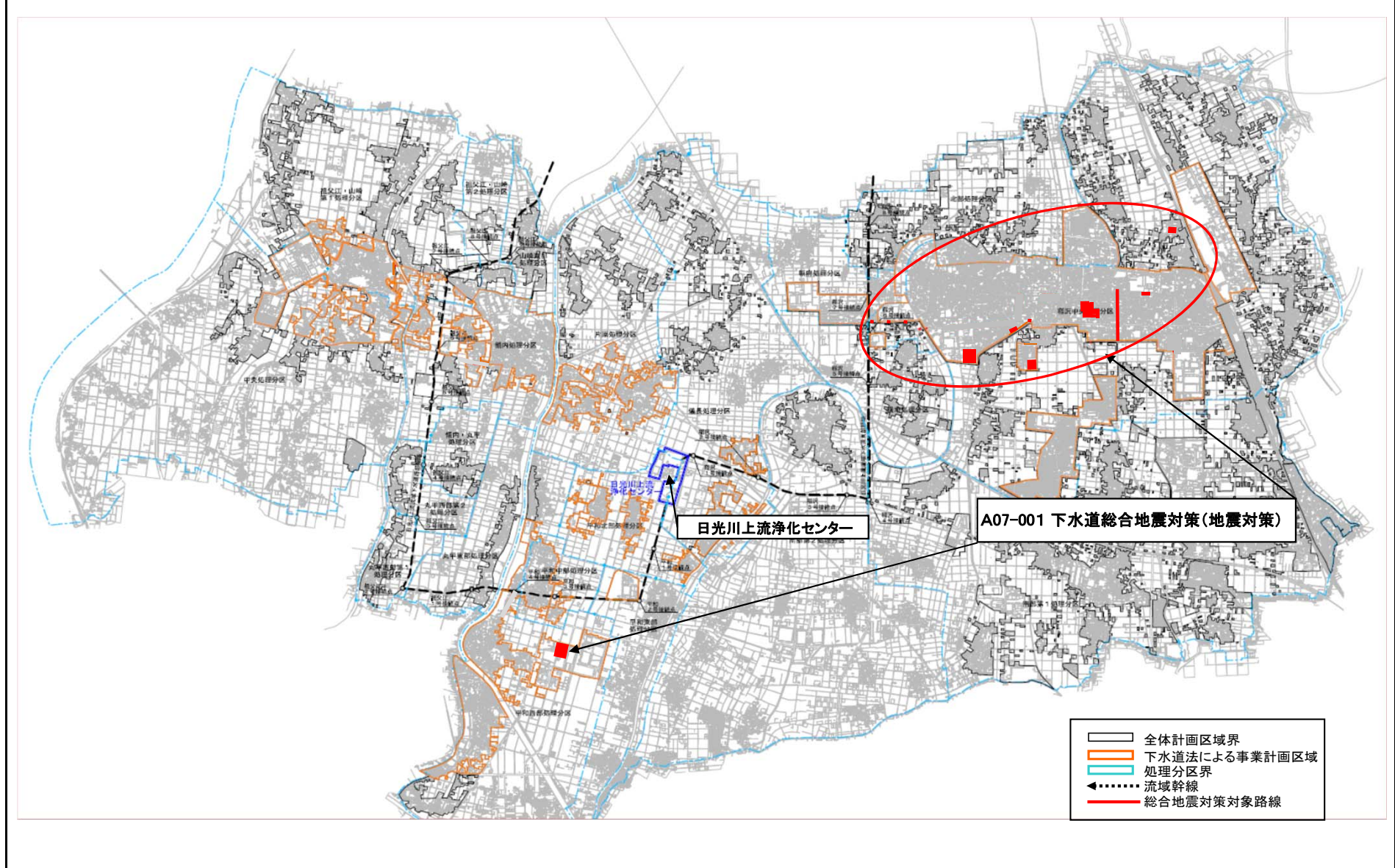
事前評価チェックシート

計画の名称： 稲沢市における公共下水道の防災・安全対策の推進（防災・安全）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画との整合等 上位計画（社会資本整備重点計画、名古屋港海域等流域別下水道整備総合計画、全県域汚水適正処理構想）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画との整合等 稲沢市公共下水道事業計画と整合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画との整合等 関連する他事業（日光川上流流域下水道事業）の計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画との整合等 各種事業計画（稲沢市下水道総合地震対策計画）が策定され、適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画との整合等 各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 指標数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 指標数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○

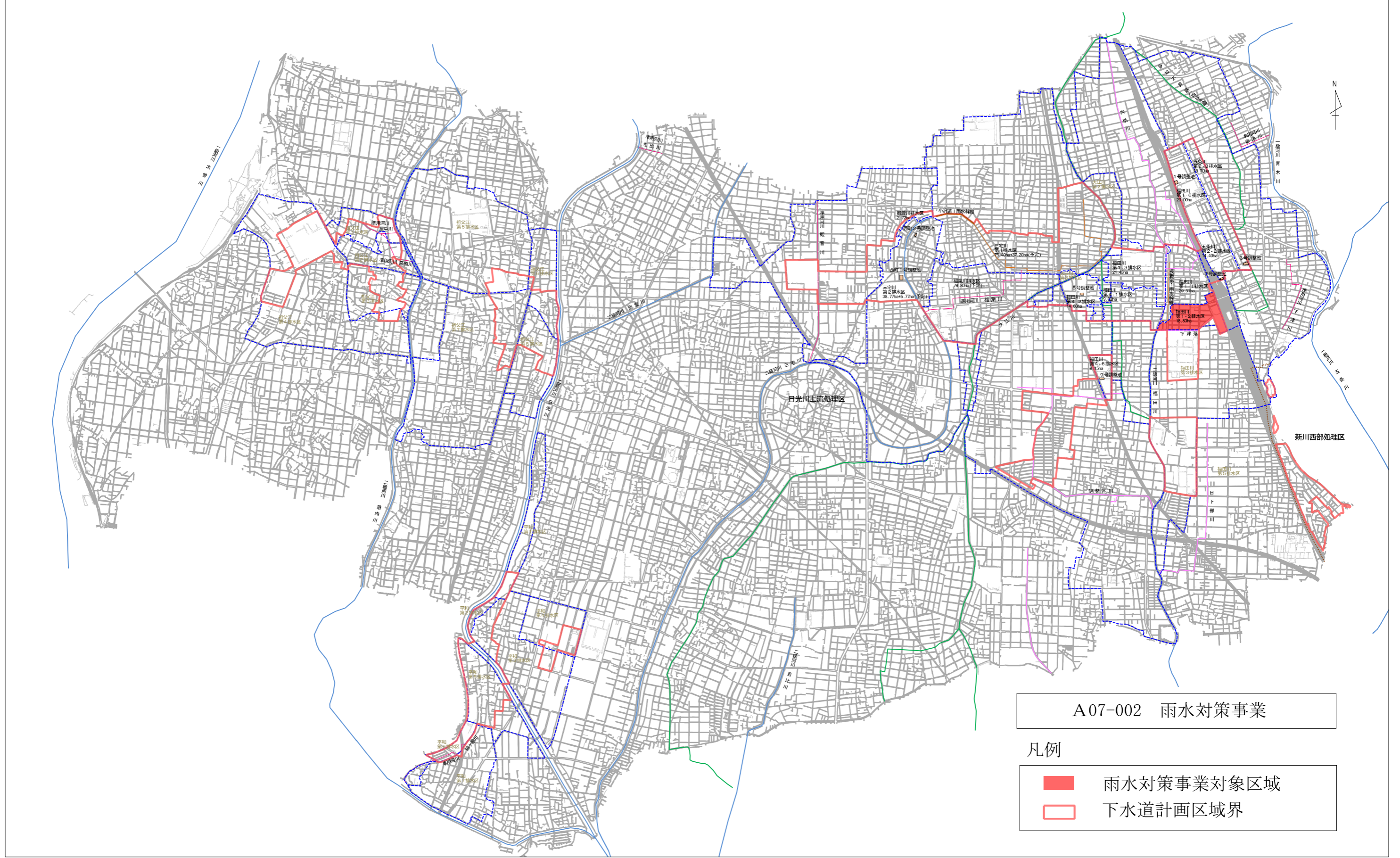
様式3 (参考図面)

計画の名称	稲沢市における公共下水道の防災・安全対策の推進 (防災・安全) (重点計画)		
計画の期間	令和3年度 ~ 令和6年度 (4年間)	交付対象	稲沢市



様式3 (参考図面)

計画の名称	稲沢市における公共下水道の防災・安全対策の推進 (防災・安全) (重点計画)		
計画の期間	令和3年度 ~ 令和6年度 (4年間)	交付対象	稲沢市



様式3 (参考図面)

計画の名称	稲沢市における公共下水道の防災・安全対策の推進 (防災・安全) (重点計画)		
計画の期間	令和3年度 ~ 令和6年度 (4年間)	交付対象	稲沢市

